

美術

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
9	開隆堂出版	開隆堂◆	美術 701・801	A4 変形 188	令和2年
38	光村図書	光 村	美術 702・802	A4 184	
116	日本文教出版	日 文◆	美術 703・803・804	A4 変形 198	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 日本文化・異文化理解とコミュニケーション能力を育成するため、日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせる。
- (2) 豊かな教養を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を確実に定着させるとともに、発展的な学習を積極的に行う。
- (3) 国際色豊かな学習環境を整備するとともに、ダイバーシティ（多様性）を尊重する態度を育成する。

【美術における学習指導の展開】

幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、感性を高めるとともに、創造的な表現能力を高め、豊かな情操を養う。特に、地域の美術館や博物館の美術作品や文化遺産についての理解や見方を深め、地域の人材を活用し「日本の美術」・「世界の美術」を鑑賞し、美術を愛好する心情を深める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせる必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 美術作品や文化遺産についての理解や見方を深める必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立白鷗高等学校附属中学校 美術

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の 特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃 山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッ サンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世 紀	⑤ 二十世 紀～			
開隆堂	14	13	7	5	40	12	158	9	10	5	36	61	17	8
光村	9	4	8	3	27	6	134	6	13	3	21	63	10	17
日文	21	9	10	1	24	4	150	3	14	6	23	66	0	10
平均値	14.7	8.7	8.3	3.0	30.3	7.3	147.3	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 世界的視野をもち、国際社会に貢献しようとする志と使命感をもつ生徒を育成するため、大学や国際機関の教育力を活用し、国際社会における在り方や生き方を主体的に考えさせる。
- (2) 自然科学をはじめ各教科で確かな学力を育む教養教育を展開するために、基礎学力を確実に定着させるとともに、生徒一人一人の習熟の程度に応じて、補充的な学習と発展的な学習を行う。

【美術における学習指導の展開】

美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯、美術を愛好する心情を育てる。豊かな感性と先端的な表現能力を培う。美術館や博物館の鑑賞を通して作品や文化遺産についての理解を深め、美術文化の発展と創造に寄与する意欲・態度を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 生涯にわたり美術を愛好する心情を育てる必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 美術作品や文化遺産についての理解や見方を深め、国際社会に貢献する意欲や態度を養う必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立小石川中等教育学校(前期課程) 美術

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の 特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃 山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッ サンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世 紀	⑤ 二十世 紀～			
開隆堂	14	13	7	5	40	12	158	9	10	5	36	61	17	8
光村	9	4	8	3	27	6	134	6	13	3	21	63	10	17
日文	21	9	10	1	24	4	150	3	14	6	23	66	0	10
平均値	14.7	8.7	8.3	3.0	30.3	7.3	147.3	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 豊かな心と世界的視野をもつ生徒を育成するため、全ての知的活動の基盤である国語力を育成し、我が国の社会、自然、文化などへの理解を深めさせ、日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 広く深い教養、知性を涵養する教育を展開するため、基礎・基本を徹底して定着させ、発展的な学習を積極的に展開して応用力を育成する。

【美術における学習指導の展開】

自然や美しいものに感動する心を育て、幅広い表現活動を通して感性を高めるとともに豊かな情操を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の文化への理解を深め、日本人としてのアイデンティティを育む必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 豊かな心と世界的視野をもつ生徒を育成する必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立両国高等学校附属中学校 美術

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の 特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃 山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッ サンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世 紀	⑤ 二十世 紀～			
開隆堂	14	13	7	5	40	12	158	9	10	5	36	61	17	8
光村	9	4	8	3	27	6	134	6	13	3	21	63	10	17
日文	21	9	10	1	24	4	150	3	14	6	23	66	0	10
平均値	14.7	8.7	8.3	3.0	30.3	7.3	147.3	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会を担う生徒を育成するため、論理的な思考力・表現力を育成し、日本の伝統や文化を理解するとともに、他国の文化を理解し、世界の中の日本人としてのアイデンティティを育む。
- (2) 高い知性を涵養^{かん}する教育を展開するため、教科教育を充実させ、確かな学力を身に付けさせるとともに、個性の伸長や創造力の育成につながる発展的な学習を積極的に行う。

【美術における学習指導の展開】

- (1) 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わわせ、美術の基礎的能力を伸ばし、価値あるものに気付く感覚や、深く感じ取れるような感性、そして美しいものや崇高なものに感動する豊かな心を育む。
- (2) 特に、「表現」の指導に当たっては、生徒の学習経験や能力、発達特性等の実態を踏まえ、生徒が自分の表現意図に合う表現形式や技法、材料などを選択し創意工夫して表現できるようにし、生徒が夢と目標をもち、自分のよさを発見し喜びをもって自己実現を果たしていく態度の育成を図る。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校教育課程第1章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の伝統や文化を理解し、価値あるものに気付く感覚を養う必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 美術作品や文化遺産についての理解を深め、国際社会を担う生徒を育成する必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立桜修館中等教育学校(前期課程) 美術

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の 特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃 山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッ サンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世 紀	⑤ 二十世 紀～			
開隆堂	14	13	7	5	40	12	158	9	10	5	36	61	17	8
光村	9	4	8	3	27	6	134	6	13	3	21	63	10	17
日文	21	9	10	1	24	4	150	3	14	6	23	66	0	10
平均値	14.7	8.7	8.3	3.0	30.3	7.3	147.3	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 将来、国際社会で活躍できる素養のある生徒を育成するため、外国語教育を充実させ、英語を中心としたコミュニケーション能力を身に付けさせるとともに、日本の伝統や文化を理解し、異なる文化をもった人々とともに生きていく態度を養う。
- (2) 確かな基礎学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的な思考の根幹となる日本語の基礎・基本を定着させるとともに、思考力、表現力を引き出す内容を積極的に取り入れた学習を行う。

【美術における学習指導の展開】

身近な自然観察や生活体験を通して基礎的な表現力を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の伝統や文化に対する理解を深め必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 異なる文化をもった人々とともに生きていく態度を養う必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立立川国際中等教育学校(前期課程) 美術

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の 特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃 山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッ サンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世 紀	⑤ 二十世 紀～			
開隆堂	14	13	7	5	40	12	158	9	10	5	36	61	17	8
光村	9	4	8	3	27	6	134	6	13	3	21	63	10	17
日文	21	9	10	1	24	4	150	3	14	6	23	66	0	10
平均値	14.7	8.7	8.3	3.0	30.3	7.3	147.3	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 国際社会で活躍するリーダーを目指す生徒を育成するため、科学的・論理的に考える力や表現する力を育成し、自国の文化、社会の理解を深めるとともに、他国との相互理解に必要な資質を培う。
- (2) 豊かな知性と感性を育む教養教育を展開するため、系統的・発展的な指導を行い、教科学習を充実させるとともに、地域の教育資源を活用した体験的・発展的な学習を行う。また、大学や研究所、企業等と連携し、科学的な見方や考え方を育成する学習を行う。

【美術における学習指導の展開】

- (1) 美術を愛好する心情を育てるとともに豊かな創造性、発想力、表現力を養う。
- (2) 美術文化についての理解や見方を深め創造的に表現する能力を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 自国の文化についての理解を深め、豊かな知性と感性を育む必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 美術文化についての理解や見方を深め他国との相互理解に必要な資質を培う必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立武蔵高等学校附属中学校 美術

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の 特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃 山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
									② 中世 ・ ルネッ サンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世 紀	⑤ 二十世 紀～		
開隆堂	14	13	7	5	40	12	158	9	10	5	36	61	17	8
光村	9	4	8	3	27	6	134	6	13	3	21	63	10	17
日文	21	9	10	1	24	4	150	3	14	6	23	66	0	10
平均値	14.7	8.7	8.3	3.0	30.3	7.3	147.3	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い知性と深い教養を育む教養教育を展開するため、大学、企業、文化施設及び地域での学習や自然に触れる体験的な学習を積極的に取り入れる。
教育活動を通じて「探究心」を育て、特色ある教育の一層の充実を図る。
- (2) 社会のリーダーとしての能力や資質をもつ生徒を育成するため、様々な文化・芸術・自然等に触れる体験的な学習を通して瑞々しい感性を高め、奉仕活動を通して社会に貢献する志を培う。

【美術における学習指導の展開】

幅広い表現及び鑑賞の活動を通して、美術の基礎的スキルを身に付け、美しいものに感動する心、美術を愛好する心情、心豊かな生活を想像していく意欲と態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	ページ
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 社会のリーダーとしての能力や資質をもつ生徒を育成するため、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を調査する。
- b 国際理解を深め、心豊かな生活を創造していく意欲や態度を育てる必要があるため、世界の美術作品を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立富士高等学校附属中学校 美術

項目 発行者	a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
		① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
			② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀 ～		
開隆堂	68	9	10	5	36	61	17	8
光村	61	6	13	3	21	63	10	17
日文	62	3	14	6	23	66	0	10
平均値	63.7	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 確かな学力の上に幅広い教養教育を展開するため、論理的思考力を育成し、情報化社会のリーダーとしての資質を養うため、教育の情報化を積極的に遂行する。
- (2) 豊かな人間性とリーダーとしての資質をもつ生徒の育成とともに、国際的視野をもつ生徒を育成するため、我が国の文化、他国の文化に触れる機会を多く取り入れ、国際的視野を育成する。

【美術における学習指導の展開】

表現や鑑賞の幅広い活動を通して、美術を愛好する心情を育て、感性や想像力を高め、基礎的技能を身に付け、豊かな美的情操を養うことを目的とする。また、学校行事などを有効に活用して、共同制作の機会を積極的に取り入れることにより、創意工夫に満ちた多様な表現方法を感じさせる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 美術を愛好する心情を育て、豊かな美術的情操を養う必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 豊かな人間性を育み、他国の文化に触れる機会を多く取り入れ、国際的な視野を育成する必要があるため、世界の美術作品を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立大泉高等学校附属中学校 美術

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の 特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃 山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッ サンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世 紀	⑤ 二十世 紀～			
開隆堂	14	13	7	5	40	12	158	9	10	5	36	61	17	8
光村	9	4	8	3	27	6	134	6	13	3	21	63	10	17
日文	21	9	10	1	24	4	150	3	14	6	23	66	0	10
平均値	14.7	8.7	8.3	3.0	30.3	7.3	147.3	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 精神の豊かさと確かな学力を追求し、国際感覚を育てる。そのため、地域への理解を深めるとともに、世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養し、異文化理解のための指導を行う。
- (2) 質の高い教育活動を行うため、専門的な学問領域に触れさせ、知的好奇心を鼓舞し、科学的探究心溢れる教科指導を行い、大学や企業との連携・接続により最先端の学問・芸術、社会や経済の動向に触れさせる。

【美術における学習指導の展開】

絵、彫刻、デザインや工芸等の基礎的技能の習得を図るとともに、創造的な諸活動を通して、対象を深く観察する力、感性や創造力、豊かに発想し構想する能力を身に付けさせる。また、自然、日本及び諸外国の美術作品や文化遺産等についての基礎的な理解や見方を広げ、良さや美しさを感じ取る鑑賞の能力を育てる。さらに、発展的活動に主体的に取り組むことを通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を養うとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞能力を伸ばす。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 平成31年度学校経営計画	ページ
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 大学や企業との連携・接続により最先端の学問・芸術、社会や経済の動向に触れさせるため、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を調査する。
- b 諸外国の美術作品についての基礎的な理解や見方を広げ、世界へ広がる視点のもとに国際感覚を涵養する必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立南多摩中等教育学校(前期課程) 美術

項目 発行者	a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
		① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
			② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀 ～		
開隆堂	68	9	10	5	36	61	17	8
光村	61	6	13	3	21	63	10	17
日文	62	3	14	6	23	66	0	10
平均値	63.7	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
7冊	開隆堂、光村、日文

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

- (1) 高い見識と幅広い視野を育成する教育を展開するため、論理的な思考の根幹を担う日本語の基礎・基本を重視し定着・伸長させ、観察、実験、実習、見学等の体験的な学習を積極的に取り入れる。
- (2) 高い倫理観、豊かな人間性をもった生徒を育成するため、ボランティア体験、奉仕体験活動を有機的に編成する。

【美術における学習指導の展開】

6年間の継続した美術の表現及び鑑賞の活動を通して生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな創造性、発想力、表現力を養う。

- (1) 発想する力と発想を表現につなげ自分の力で深める力の伸長
- (2) 過去から現代にいたる日本及び世界の文化に対する知識と共感力の育成
- (3) 表現欲求を作品にするための技能・技術力の伸長

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 平成31年度学校経営計画	ページ
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 高い倫理観、豊かな人間性をもった生徒を育成するため、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を調査する。
- b 過去から現代にいたる日本及び世界の文化に対する知識と共感力の育成を行う必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】 都立三鷹中等教育学校(前期課程) 美術

項目 発行者	a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
		① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
			② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀 ～		
開隆堂	68	9	10	5	36	61	17	8
光村	61	6	13	3	21	63	10	17
日文	62	3	14	6	23	66	0	10
平均値	63.7	6.0	12.3	4.7	26.7	63.3	9.0	11.7

表中の「平均値」は小数第2位を四捨五入している。

a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を数えている。

b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

